

議題 5. 理事会提案議題 2

雑誌分担購入事業の中止について—アンケート結果の報告

1.理事会からの提案

雑誌分担購入事業を中止する。

2.検討の経緯

雑誌委員会では、会員に分担購入事業の必要性についての意思を確認するためアンケートを実施し、事業継続の検討を行った。アンケートでは、「(継続)しなくてよい」との回答は全回答の 86%を占め、事業に参加できない理由として「予算的問題」、「組織内合意」、「図書館に選択権なし」などが多く挙げられ、図書館の裁量で対応できない状況が明らかになった。そこで雑誌委員会としては、JMLA で分担購入事業を継続することは会員の総意とはいえない状況になっていることをアンケートで確認したので、分担購入事業の中止を理事会に提案した。

雑誌委員会の提案を受けて、理事会で分担購入事業の継続について、審議した。雑誌委員会の見解同様、予算的問題が大きく、また雑誌購読の裁量権が図書館になくなりつつある状況などから、分担購読事業の継続は難しいと判断した。

3.アンケート実施概要と結果

(1)概要

JMLA 正会員 A・B に対し、1 会員 1 回答の形式で Web によるアンケートを実施した。実施期間は、2014 年 11 月 17 日(月)～12 月 5 日(金)とした。締切は当初 11 月 28 日(金)だったが、回答数が少なかったため、1 週間延長した。

最終的に回答数は 92 件だった。当時正会員 A/B 合計が 141 館だったので、回収率は 65%となった。

(2)アンケート質問

アンケート質問は以下の通りである。

Q1 分担購入を JMLA 事業として継続するべきか? (「するべき」・「しなくてよい」の 2 者選択)

Q2 Q1 の回答理由を説明してください。(記述回答)

Q3 分担購入を JMLA 事業として継続するとき、参加できますか? (「できる」・「今はわからない」・「できない」の 3 者選択)

Q4 Q3 の回答理由を説明してください。(記述回答)

Q5 Q1 で「分担購入をするべき」と回答いただいた方に、分担購入のやり方についてお聞きします。お考えをご紹介ください。

(1)対象雑誌をどのように決めればよいと思いますか?(記述回答)

(2)購入する雑誌の分担をどのように決めればよいと思いますか?(記述回答)

(3)分担購入事業に関する参加館をどのように決めればよいと思いますか?(記述回答)

(3)集計方法

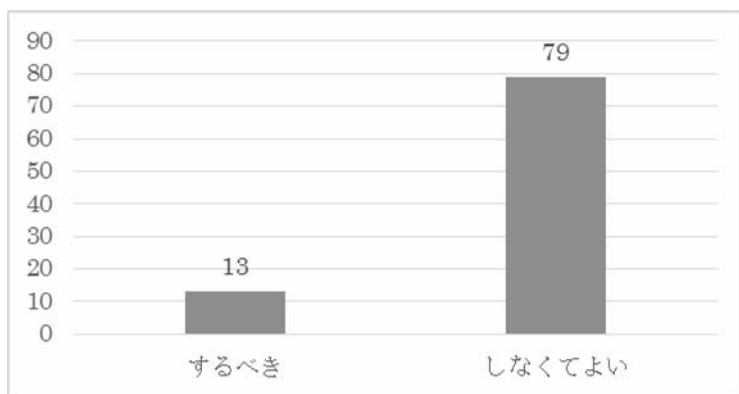
選択回答は、単純集計をした。記述回答については、回答からキーワードを抽出し、それを集計した。回答内容によっては、1回答に対し複数のキーワードを付与した

Q5は、Q1で「分担保存をするべき」と回答した会員への質問だったが、回答をもらえなかった会員もあった。逆に、Q1で「分担保存をしなくてよい」と回答した会員からの回答があった。ここでは、すべてを集計した。

(4)アンケート結果

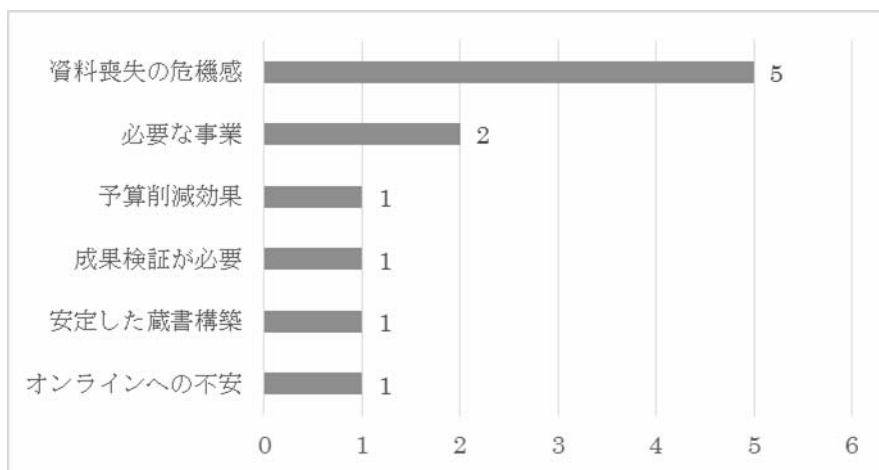
以下、アンケートの設問ごとに結果を示す。ここで示した回答数はすべて実数である。

Q1 分担購入をJMLA事業として継続するべきか？

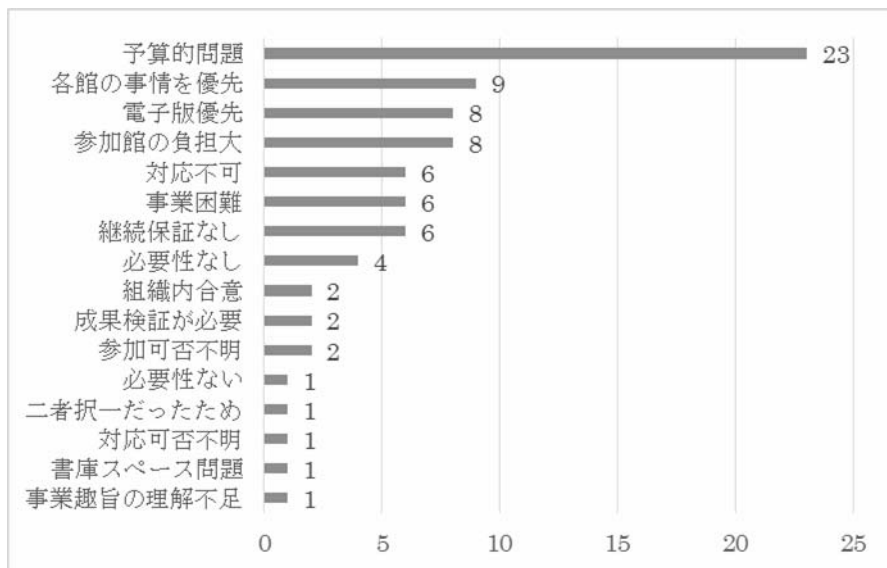


Q2 Q1の回答理由

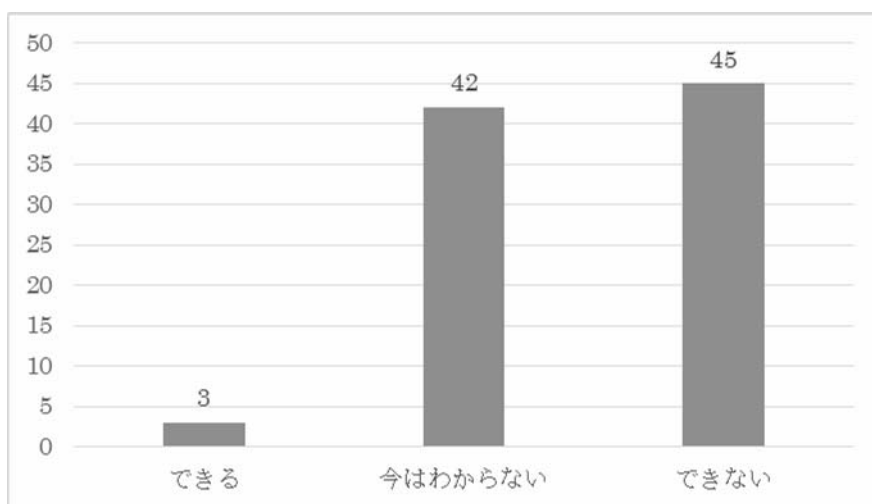
Q1の回答「すべき」の理由



Q1 の回答「しなくてよい」の理由

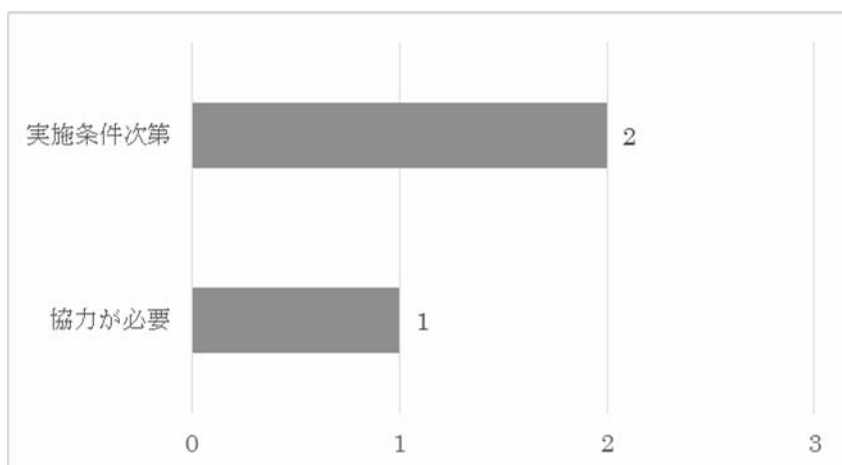


Q3 分担購入を JMLA 事業として継続するとき、参加できますか？

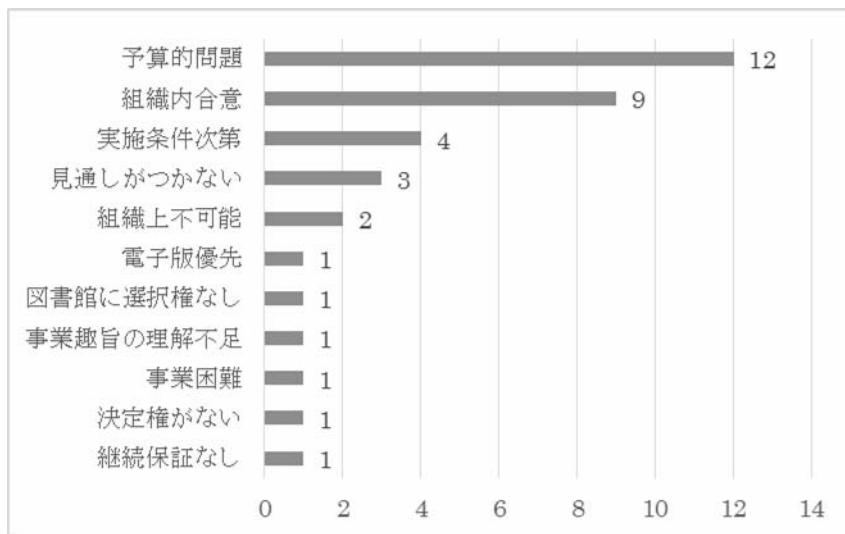


Q4.Q3 の回答理由

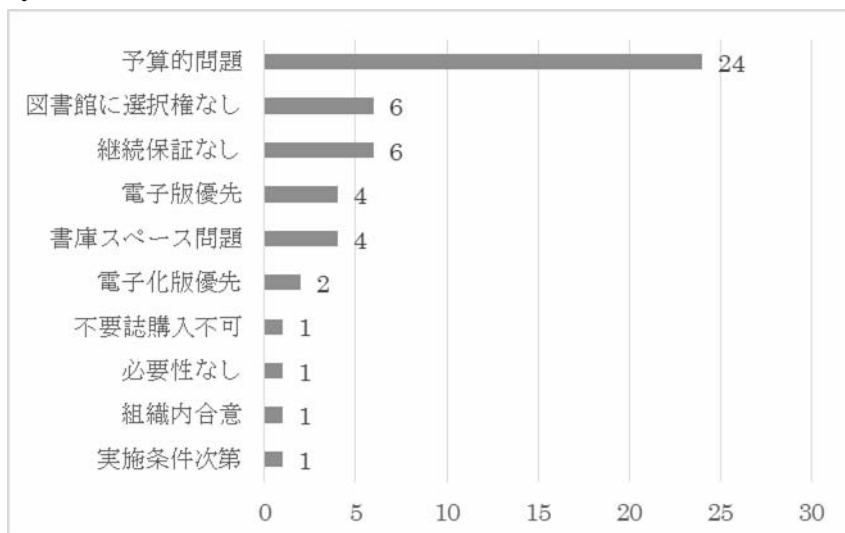
Q3 の回答「できる」の理由



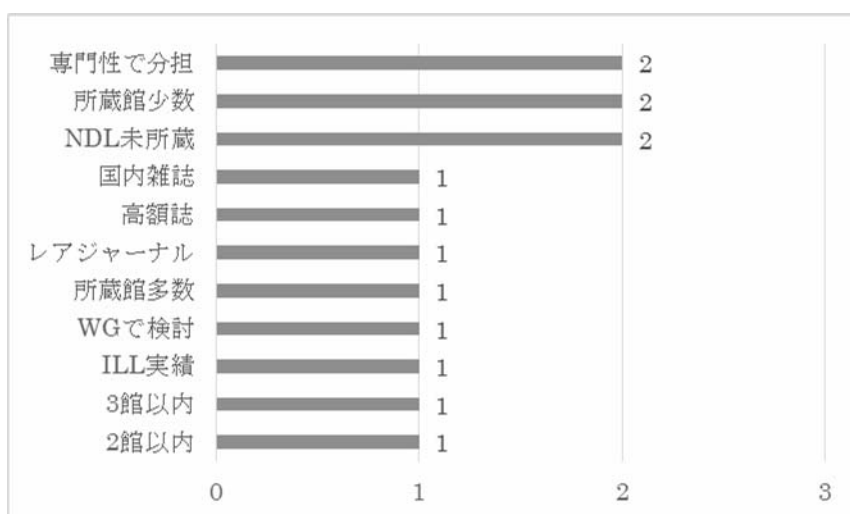
Q3 の回答「今はわからない」の理由



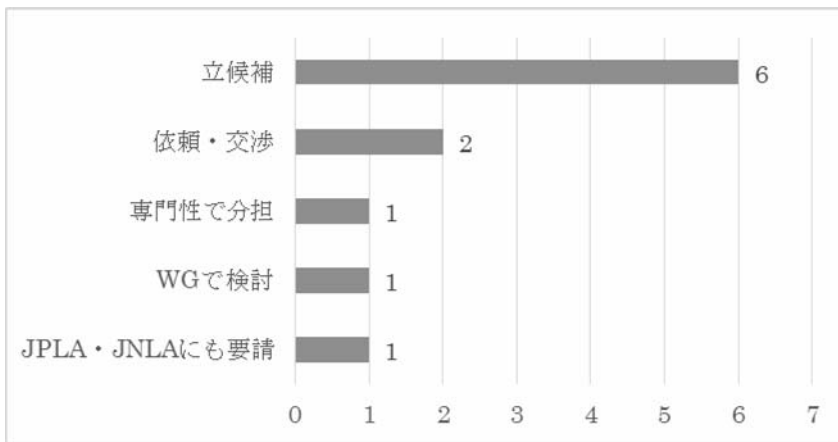
Q3 の回答「できない」の理由



Q5(1) 対象雑誌をどのように決めればよいと思いますか？



Q5(2) 購入する雑誌の分担をどのように決めればよいと思いますか？



Q5(3) 分担購入事業に関する参加館をどのように決めればよいと思いますか？

